badri	gleki	catke	lacpu
barda	cmalu	bartu	nenri
cikna	sipna	cilre	ctuca
cirko	cpacu	lenku	glare
verba	makcu	mamta	patfu
nanmu	ninmu	nixli	nanla

x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を引く / 引っ張る	x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を押す	x ₁ は x ₂ (事)に関して嬉しい / 幸せ / 幸福 / 上機嫌	x ₁ は x ₂ (事)について悲しい / 落胆している; x ₂ は x ₁ を悲し ませる
x _I は x ₂ の中(にある); x _I は内 部 / 内側; x ₂ は x _I を内蔵する	x ₁ は x ₂ の外 / 外部 / 外側	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (比較対象)の中で小さい	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (比較対象)の中で大きい
x ₁ は x ₂ (生徒 / 門下生)に x ₃ (命題)・x ₄ (題目)を x ₅ (方法) で教える	x ₁ は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を x ₄ (情報源)から x ₅ (方法)に よって習う	x ₁ は寝ている; x ₁ は眠る	x ₁ は目覚めている
x1 は x2 (基準)において熱い / 暖かい / 温い	x ₁ は x ₂ (基準)において冷たい / 涼しい	x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (起源)か ら入手する	x ₁ は x ₂ (物 / 者)を x ₃ (所)で 失う; x ₁ は x ₂ (性質)を x ₃ (状 況)で失う
x ₁ は x ₂ の父親	x_I は x_2 の母親; x_I は母性的	x ₁ は x ₂ (性質)に関して成熟し ている; x ₁ は成人 / おとな	x ₁ は x ₂ (年齢)の、x ₃ (観点)で の子供
x ₁ は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の 少年 / 未成熟の男	x ₁ は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の 少女 / 未成熟の女	x ₁ は女(の人)	x _I は男(の人)

ı

ı

nakni	fetsi	fanmo	krasi
stizu	jubme	linto	tilju
viska	tirna	pinxe	citka
cliva	penmi	prami	xebni
clani	tordu	solri	lunra
jarki	ganra	dunli	frica

x ₁ (所 / 事)は x ₂ (物 / 者 / 事)の起源 / 根源 / 発祥地	x ₁ は x ₂ (物 / 過程)の終わり	x ₁ は x ₂ (生物種)の、x ₃ (体現 性質)に基づく女性 / 雌; x ₁ は 女性的	x ₁ は x ₂ (生物種)の、x ₃ (体現性質)に基づく男性 / 雄; x ₁ は男性的
x ₁ は x ₂ (基準 / 観点)におい	x ₁ は x ₂ (基準)において軽い /	x ₁ は x ₂ (素材)・x ₃ (脚 / 柱 /	x _I は椅子 / 腰掛 / ベンチ
て重い	軽量	台座)の机 / テーブル / 台	
x ₁ は x ₂ を食べる	x ₁ は x ₂ (液体)を x ₃ (容器 / 起源)から飲む	x ₁ は x ₂ (対象音声)を x ₃ (環境音声)にたいして聞く; x ₂ が x ₁ に聞こえる; x ₁ には聴覚がある; x ₂ は可聴音	x_1 は x_2 を x_3 (状態条件)のもと視覚する; x_1 には x_2 が見える; x_1 には視覚能力 / 光学的感知能力がある
x ₁ は x ₂ (物 / 者 / 事)を憎む; x ₁ は x ₂ にたいする怨恨を抱い ている; x ₂ は憎らしい	x ₁ は x ₂ を愛する / にたいして 愛情が湧く	x_1 は x_2 に x_3 (所)で会う	x ₁ は x ₂ から x ₃ (経路)によって 離れる / 発つ / 別れる / 去る; x ₁ は x ₂ を残す
x ₁ は地球の月; x ₁ は x ₂ の主	x ₁ は x ₂ (惑星)・x ₃ (惑星に住	x ₁ は x ₂ (方向)・x ₃ (尺度)に関	x ₁ は x ₂ (次元 / 方向)・x ₃ (照
要衛星	む種族)の太陽	して短い	合枠)において長い
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (性質)に関して	x ₁ は x ₂ と x ₃ (性質)に関して	x _I は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお	x ₁ は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお
違う / 異なる	同等	いて広い / 幅がある / ワイド	いて狭い

jmive	morsi	xamgu	xlali
menli	xadni	ruble	tsali
detri	tcika	betfu	birka
cutne	degji	flira	jamfu
kanla	kerfa	kerlo	moklu
nazbi	stedu	tuple	xance

x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 悪い / 粗末	x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 良い / 好ましい	x ₁ は死んでいる / 生が無い	x ₁ は x ₂ (観点 / 基準)におい て生きている; x ₁ は生物 / 生 体 / 有機体
x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (観 点)で強い	x ₁ は x ₂ (性質)・x ₃ (基準)にお いて弱い / ひ弱 / 虚弱 / 微弱 / 華奢	x_I は x_2 の肉体; x_I は身体的	x _I は x ₂ (本体)の精神 / 心 / 悟性; x _I は心的
x ₁ は x ₂ (本体)の腕	x _I は x ₂ (本体)の腹 / 胴部	x_{I} (時 / 分 / 秒)は x_{2} (事)の、 x_{3} (日)・ x_{4} (所)における時刻	x _I (数)は x ₂ (事)・x ₃ (所)・x ₄ (暦)の日付
x ₁ は x ₂ (本体)の足	x _I は x ₂ (本体)の顔; x _I は表 情的	x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所 / 肢)の指	x ₁ は x ₂ (本体)の胸 / 胸腔
x ₁ は x ₂ (本体)の口	x ₁ は x ₂ (本体)の耳 / 聴覚器 官; x ₁ は聴覚者	x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所)の 毛 / 髪	x _I は x ₂ (本体)の目 / 眼 / 視 覚器官; x _I は視覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の手	x ₁ は x ₂ (本体)の脚	x ₁ は x ₂ (本体)の頭 / 頭部	x ₁ は x ₂ (生体)・x ₃ (鼻腔)の鼻

bolci	cukla	linji	mokca
plita	blabi	blanu	crino
grusi	pelxu	skari	xekri
xunre	grute	spati	srasu
tricu	xrula	bitmu	drudi
loldi	dertu	tsani	tumla

x ₁ は x ₂ (時間 / 空間)における 点; x ₁ は0次元	x _I は x ₂ (点集合)の間の線	x _I は(二次元的に)円い; x _I は 円 / ディスク	x _I は x ₂ (素材)の球体 / ボー ル; x _I は丸い
x ₁ は緑色	x _I は青色	x _I は白色	x ₁ は x ₂ (点の集合)による二次 元の面(平面)
x _I は黒色	x ₁ は x ₂ (色相)の、x ₃ (視覚 者)にたいする、x ₄ (条件)にお ける色	x _I は黄色	x _I は灰色 / グレー
x ₁ は x ₂ (種類)の草 / 草原 / 原っぱ	x _I は x ₂ (種類)の植物(草木 / 葉 / 花); x _I は植物性	x ₁ は x ₂ (種類)の果実 / フ ルーツ	x _I は赤色 / クリムゾン
x ₁ は x ₂ (本体)の屋根 / 天井 / 屋上 / 蓋	x ₁ は x ₂ ・x ₃ を隔てる、x ₄ (構 造体)の壁 / 垣 / 塀 / フェン ス	x ₁ は x ₂ (種類)の花	x ₁ は x ₂ (種類)の木 / 樹木 / 立ち木
x ₁ は x ₂ (位置)における陸 / 大 地の広がり	x ₁ は x ₂ (所)の空 / 天空	x ₁ は x ₂ (所 / 起源)・x ₃ (成 分)の土壌 / つち	x ₁ は x ₂ の床 / 底面

xamsi	berti	snanu	stici
stuna	cnita	crane	gapru
pritu	trixe	zunle	cerni
donri	nicte	vanci	crisa
critu	dunra	vensa	sanli
vreta	zutse	binxo	cmene

x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ にたいして x ₃ (照合	x ₁ は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (液
における西方 / 西側	における南方 / 南側	枠)で北方 / 北側	体成分)の海 / 海洋
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ (比較対象)・x ₃ (照合	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x _I は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)
における上方 / 上側	枠)の前方 / 前側	における下方 / 下側	における東方 / 東側
x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の朝	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における左方 / 左側	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における後ろ / 後方 / 後側 / 裏側 / 背後 / リア	x _I は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における右方 / 右側
x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の夏季	x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の夕方 /	x ₁ は x ₂ (日)の x ₃ (場所)にお	x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の昼間 /
	夕暮れ / 晩	ける夜	日中; x ₁ は昼行性
x ₁ は x ₂ (所)に x ₃ (脚 / 支え) で立つ	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の春季	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の冬季	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の秋季
x ₁ (文字列)は x ₂ の、x ₃ (者)に よる名称; x ₃ は x ₂ を x ₁ と呼 ぶ; x ₂ は x ₁ と呼ばれている	x ₁ は x ₂ に x ₃ (条件)の下で成 る / 変身する	x ₁ は x ₂ (表面)に座る / 着席 する	x ₁ は x ₂ に寄り掛かる / もたれ る / 横たわる

dasni	djacu	djuno	dunda
fagri	ganse	gunma	jbena
kakne	kelci	klama	kufra
lamji	manku	melbi	minji
mutce	namcu	nelci	pendo
pilno	remna	sisti	stali

x ₁ は x ₂ を x ₃ (者)に与える / 贈る / 授ける	x ₁ は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を x ₄ (認識体系)で知る	x_I は水; x_I は水溶性 / 含水の	x ₁ は x ₂ を x ₃ (着用様式)で着 ている / 履いている / 被って いる / 身に付けている
x_{I} は x_{2} (産主)による x_{3} (日時)・ x_{4} (所)の生まれである; x_{2} は x_{I} の産みの親	x1 は x2 (要素)からなる群 / 団	x ₁ (者)は x ₂ (性質)を x ₃ (手段)によって、x ₄ (環境条件)の もと感知 / 感得する / 感じ取る; x ₁ は x ₂ にたいして敏感 / センシティヴ	x ₁ は x ₂ (燃料)・x ₃ (酸化料)に よる火 / 炎
x ₁ は x ₂ (環境性質)について 快適 / 心地良さを感じる	x ₁ は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)か ら x ₄ (経路)を x ₅ (方法)で行く / 来る	x _I は x ₂ (道具 / 方法)で遊ぶ	x _I は x ₂ (事)が x ₃ (条件)にお いてできる; x _I は有能
x1 は x2 (機能 / 用途)の機械	x ₁ は x ₂ (審美者)にとって x ₃ (性質)・x ₄ (審美基準)におい て美しい / 綺麗 / 麗しい / ハ ンサム / かわいい	x _I は暗い / 闇	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (並列特性)・x ₄ (並列方向)で隣接する / 隣り 合う; x ₁ は x ₂ の隣
x ₁ (者)は x ₂ (者)の友人; x ₁ は x ₂ にたいして友好的	x ₁ は x ₂ (物 / 事)を好む / 好 き / 気に入っている	x1 は数 / 量 / 値	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (極性)に対して凄い; x ₁ はとて も x ₂
x _I は x ₂ (場 / 性質 / 状態)に 留まる	x _I (者)は x ₂ (動作 / 過程 / 状 態)をやめる / 中止 / 終了する	x _I は生物学的ヒト / ホモサピ エンス	x ₁ は x ₂ (道具 / 機械 / 者)を x ₃ (目的)のために使う / 用い る

tavla	dizlo	galtu	balvi
purci	clira	lerci	kalci
pinca	bajra	cadzu	srera
drani	bersa	tixnu	ciska
tcidu	rigni	pluka	zenba
jdika	zmadu	mleca	jalge

x ₁ は x ₂ よりも未来 / 後発; x ₁ は後者; x ₂ は前者	x ₁ は x ₂ (照合枠)・x ₃ (基点)に おいて高い	x ₁ は x ₂ (照合枠)・x ₃ (基点)に おいて低い	x_1 (者)は x_2 (者)に x_3 (題目) について x_4 (言語)で話す / 語 る
x ₁ は x ₂ (生体)の糞 / 排泄物	x _I (事)は x ₂ (基準)において時 期的 / 時刻的に遅い	x _I (事)は x ₂ (照合枠)において 早い	x ₁ は x ₂ (時点)よりも以前 / 過 去; x ₁ は先人
x ₁ は x ₂ (事)に関して、x ₃ (条 件)・x ₄ (基準)で誤る / 間違う	x ₁ は x ₂ (表面)を x ₃ (肢)で歩く	x ₁ は x ₂ (表面)を x ₃ (肢)・x ₄ (調子)で走る	x ₁ は x ₂ (生体)の尿
x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (媒体) に x ₄ (道具)で書く	x ₁ は x ₂ (親)の娘	x ₁ は x ₂ (親)の息子	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (状 況)のとき x ₄ (基準)において正 しい / 正確 / 適宜
x ₁ は x ₂ (性質 / 数量)に関し て x ₃ (度合)だけ増える	x _I (事)は x ₂ にとって、x ₃ (条 件)のもと快い / 心地良い	x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (条件) において不快 / 不愉快 / いま いましい / 吐き気をもよおさせ る; x ₂ は x ₁ に愛想を尽かす / 嫌悪感を覚える	x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (表面 / 書物)から読む
x _I (事)は x ₂ (事)の結果 / 結 末; x ₂ は x _I に終結する	x ₁ は x ₂ よりも、x ₃ (性質)に関 して x ₄ (数量)ほど劣る / 少な い	x ₁ は x ₂ よりも、x ₃ (性質 / 数 量)の点で、x ₄ (度合)ほど優る / x ₃ が x ₁ には x ₂ よりももっと ある	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (数 量)ほど減る

cfari	bangu	bridi	cmavo
gerna	gismu	jufra	lujvo
rafsi	sumti	tanru	valsi
gapci	litki	sligu	baktu
botpi	kabri	lante	palta
patxu	tanxe	vasru	bloti

x _I (文字列)は x ₂ (品詞)・x ₃ (意味 / 機能)・x ₄ (言語)の機 能語	x _I (du'u)は x ₂ (関係)を x ₃ (項 の列 / 集合)について賓述を表 す関係性 / 命題	x _I は x ₂ (使用者)が x ₃ (概念 / 命題 / 文字列)を表すのに用 いる言語; x ₂ は x _I 語を話す	x _I (事 / 状態)は始まる / 開始 する
x ₁ (文字列)は x ₂ (意味)・x ₃ (項)を有する、x ₄ (形態素)から 作られた合成語・複合語	x ₁ (文字列)は x ₂ (題目)の、x ₃ (言語)における文	x ₁ (文字列)は x ₂ (意味関係)を x ₃ (項)について表す、x ₄ (形態 素)からなる語根	x _I は x ₂ (言語)の x ₃ (性質)に 関する文法
x ₁ は x ₂ (意味 / 効力)を有す る、x ₃ (言語)の言葉 / 語彙	x ₁ は、x ₂ が x ₃ を修飾し、x ₄ を 意味する、使用法 / 例文 x ₅ に おける複合語	x _I は x ₂ (述語 / 関数)の場所 x ₃ (種類 / 番号)を占める項	x ₁ (文字列)は x ₂ (語)の x ₃ (部 位 / 性質)に由来する、x ₄ (言 語)の形態素 / 語基 / 語幹 / 接辞
x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)のバ ケツ / 桶 / 槽	x ₁ は x ₂ (成分 / 物質)の x ₃ (条件)における固体	x ₁ は x ₂ (成分 / 物質)の、x ₃ (条件)における液体 / 流動体	x ₁ は x ₂ (成分)・x ₃ (条件)の気 体 / ガス
x ₁ は x ₂ (素材)の皿	x ₁ は x ₂ (生鮮物)を詰めた、x ₃ (素材)の缶容器	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の コップ / カップ / タンブラー / マグ / 茶碗 / 杯	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)・x ₄ (栓 / 蓋)の瓶 / ボトル / 水筒
x ₁ は x ₂ (客 / 荷)・x ₃ (原動 力)の船 / ボート	x ₁ は x ₂ を内に含む / 包む; x ₁ は x ₂ の容器	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の 箱 / カートン	x _I は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の壷 / 鉢 / かめ / やかん / ポット

karce	marce	trene	vinji
briju	ckule	dinju	gusta
zarci	zdani	stuzi	zvati
gasnu	zukte	krinu	mukti
nibli	rinka	dargu	klaji
lalxu	rirxe	cidja	nanba

x ₁ は x ₂ (荷 / 乗客)・x ₃ (原動 力)の飛行機 / 航空機 / 飛行 船	x_1 は車両 x_2 (群れ)・線路網 / 軌道 x_3 ・原動力 x_4 の列車 / 鉄道 / 電車 / 汽車 / 地下鉄	x _I は x ₂ を x ₃ (媒体)・x ₄ (原動 力)で運ぶ輸送機関 / 乗物	x _I は x ₂ (客 / 荷)・x ₃ (原動 力)の車
x ₁ は x ₂ (飲み物 / 食べ物)を x ₃ (客)に提供する飲食店 / レ ストラン / カフェテリア	x _I は x ₂ (目的)のための建造 物	x ₁ は x ₂ (所)で x ₃ (科目)を x ₄ (聴衆)に教える、x ₅ (者)によっ て営まれている教育機関 / 学 習施設	x _I は x ₂ (従業員)・x ₃ (所)の職 場 / 事務所 / 営業所 / 局
x _I (物 / 事)が x ₂ (事 / 所)に 居る / 在る	x ₁ は x ₂ (物 / 事)の本質的 / 恒久的な場所 / 現場	x ₁ は x ₂ の(ための)巣 / 家 / ねぐら / アジト	x _I は x ₂ (取引品)・x ₃ (営者)の 店 / 市場
x_{I} (事)は x_{2} (事)を x_{3} (者)に動機する; x_{3} は x_{I} に鼓舞されて x_{2} をする	x ₁ (事)は x ₂ (事)を許容する理 由	x _I は x ₂ (行動内容)を x ₃ (目的 / 目標)のために行為 / 実行す る	x_I (者)は x_2 (事)をする
x ₁ は x ₂ (所)における、x ₃ につ ながる街路 / 通り / 回廊	x ₁ は x ₂ (終点)・x ₃ (起点)・x ₄ (経路)の道路 / 車道	x _I (事)は x ₂ (事)を x ₃ (条件)に おいて引き起こす	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (法則 / 論 理 / 体系)において余儀なく含 意する / もたらす; x ₁ によって x ₂ は絶対 / まちがいなく起こ る
x ₁ は x ₂ (種類 / 原料 / 穀物) のパン	x ₁ は x ₂ (摂食者)のための食 べ物 / 食糧 / 餌; x ₁ は x ₂ に 栄養価を与える; x ₁ は食用	x ₁ は x ₂ (土地)の x ₃ (流域)が x ₄ (河口)に流れる河川	x _I は x ₂ (所)の湖 / 池 / 水た まり

sanmi	catlu	zgana	cikre
cortu	cukta	cusku	cuxna
danlu	denpa	dirba	djica
gugde	jgari	kumfa	lebna
lojbo	lumci	muvdu	pelji
pensi	pixra	pleji	prenu

x ₁ は x ₂ を x ₃ (使用)のために 修理 / 修復 / 修繕する / 直 す	x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (方法)・ x ₄ (条件)で観察 / 観賞 / 鑑 賞する	x_{I} は x_{2} を見る / 見つめる / 見入る	x _I (群)は x ₂ (品 / コース)の食 事 / ごはん
x ₁ は x ₂ (選択肢)を x ₃ (集合) から選ぶ	x ₁ (者)は x ₂ (内容)を x ₃ (聴 衆)に x ₄ (媒体)で表す / 言う / 表現する	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (著者)・x ₄ (読者)・x ₅ (媒体)の本 / 文献	x _I (者)は x ₂ (箇所)に痛みを感 じる; x ₂ が痛い
x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (目的)のために欲する / 求める; x ₁ は x ₃ (目的)のために x ₂ (事)という欲求を満たしたい	x _I は x ₂ (者)にとって貴重 / あ いらしい / 大切	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (状態)ながら 待つ、x ₄ (事)の開始以前 / 再 開以前に	x ₁ は x ₂ (種類)の動物
x ₁ は x ₂ (物 / 性質)を x ₃ (者) から取る / 得る / 奪う / 盗む / 取り除く / 没収 / 着服する	x ₁ は x ₂ (構造)内の x ₃ (壁 / 天井 / 床)で仕切られた部屋 / 室	x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₄ (対象 箇所)を x ₃ (x ₁ の部分)で掴む / 握る	x ₁ は x ₂ (要素 / 成員)・x ₃ (領 域)の国
x ₁ は x ₂ (資源)の紙	x ₁ (物)は x ₂ (終点)に x ₃ (始 点)から x ₄ (経路)にわたって動 く; x ₁ は動的	x_1 は x_2 の汚れ x_3 を洗浄剤 / 用具 x_4 で洗う	x ₁ は x ₂ (性質面)に関してロジ バン系
x _I は(心理学上の)人; x _I は人 格を有する	x ₁ は x ₂ (金 / 報酬)を x ₃ (者) に x ₄ (対価 / 商品 / サービス) のために支払う	x ₁ は x ₂ (主題)・x ₃ (作者)・x ₄ (媒体)の絵 / 画 / 写真 / 造 形; x ₃ は x ₂ を描いて x ₁ を創る	x ₁ は x ₂ (概念)について思慮する / 考慮する / 熟考する / 思いを巡らす; x ₂ は考え深い

rirni	skapi	troci	vecnu
vitke	zgike	zasti	xanri
bilma	kanro	cilmo	sudga
darno	jibni	fliba	snada
citno	laldo	ckiku	stela
ganlo	kalri	cnino	slabu

x ₁ (売り手)は x ₂ (品物やサー ビス)を x ₃ (買い手)に x ₄ の額 / 費用 / 出費で売る	x ₁ は x ₂ (事 / 状態 / 性質)を x ₃ (手段 / 方法)で達成 / 獲 得しようと努める / 努力する; x ₁ は x ₂ をやってみる	x ₁ は x ₂ (起源)の(特に動物性 の)革 / 皮膚 / 肌	x ₁ は x ₂ の育ての親 / 保護者 / 保育者 / 養育者; x ₁ は x ₂ を 育てる
x ₁ は x ₂ (者)による想像; x ₁ は 架空 / 想像上のもの / 非現実	x ₁ は x ₂ (観点)・x ₃ (認識体 系)において実在する	x ₁ は x ₂ に演奏 / 制作される 音楽	x ₁ は x ₂ (者)・x ₃ (所 / 事)の 客; x ₁ は x ₂ ・x ₃ を訪れる
x ₁ は x ₂ (液体)を欠いて乾燥し ている / 乾いている	x1 は x2 (液体)で湿っている / 濡れている / じめじめしている; x1 はしけている	x ₁ は x ₂ (基準)において健康 / すこやか	x ₁ は x ₂ (症状)の x ₃ (病)を 患っている
x _I (者)は x ₂ (成果)を x ₃ (努力 / 試み)によって達成する / 成 功させる	x ₁ は x ₂ (事)に失敗する; x ₁ は x ₂ を怠る	x1 は x2 に、x3 (性質)に関して 近い / 近似	x ₁ は x ₂ から x ₃ (性質)に関し て遠い
x ₁ は x ₂ を x ₃ (仕組)で封じる 錠 / ロック	x ₁ は x ₂ (錠)・x ₃ (特性)の鍵	x ₁ は x ₂ (基準)において古い / 高齢 / 年寄り	x ₁ は x ₂ (基準)において若い
x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (性質) の点で x ₄ (観点)から判断して なじみがある	x ₁ は x ₂ (者)にとって、x ₃ (性 質)・x ₄ (基準)に関して新しい	x ₁ は x ₂ (通り抜けた先)へ x ₃ (通り抜けるもの)にとって開い ている	x ₁ は x ₂ (到達されないもの / 所)にたいして x ₃ (通過を妨げ られているもの)にとって閉まっ ている; x ₁ は x ₃ が x ₂ へ達する ことを妨げる

pluja	sampu	kunti	culno
xendo	kusru	cacra	djedi
jeftu	masti	mentu	nanca
snidu	temci	cisma	ckasu
cmila	cpina	kurki	slari
titla	finti	zbasu	terpa

x ₁ は x ₂ で充溢 / 充満してい る	x ₁ は x ₂ (内容)が無い; x ₁ は 空っぽ	x ₁ は x ₂ (性質)に関して簡単 / 単純	x _I は x ₂ (性質)が x ₃ (基準)に おいて複雑 / 煩雑
x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)の満 日	x ₁ の継続時間は x ₂ (数)時間、 x ₃ (基準)で; x ₁ は x ₂ (数)時間 かかる	x ₁ (者)は x ₂ にたいして酷い / 意地悪 / 不親切	x ₁ (者)は x ₂ にたいして x ₃ (行 為)で親切 / 優しい
x _I は x ₂ (数(初期設定では1 年))年間、x ₃ (基準)で継続す る; x _I は年次	x ₁ は x ₂ (数)分の時間間隔、x ₃ (基準)において	x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (暦)の月	x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)の週
x ₁ は x ₂ (者)を x ₃ (事 / 性質) について x ₄ (行為)で嘲る / 笑 いものにする / ばかにする / ひやかす	x ₁ はほほえむ / にやつく	x ₁ は x ₂ (時点)から x ₃ (時点) までの間隔 / 経過 / 時間	x ₁ は x ₂ (数量)の、x ₃ (基準)に おける秒
x ₁ は x ₂ (者)にとってすっぱい	x ₁ は x ₂ (者)にたいして苦い / ビター	x ₁ は x ₂ (味覚者)にとってから い / スパイシー	x ₁ は笑う / 笑い声をあげる
x ₁ は x ₂ を恐れる / 怖がる / に怯える; x ₂ は x ₁ をぎょっとさ せる / 脅す	x ₁ は x ₂ を x ₃ (素材)から造る / 作る / 工作する	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的 / 機能)の ために x ₄ (既存要素)から創る / 発明する / 著する; x ₁ は創 作的	x ₁ は x ₂ にとって甘い

xanka	cinri	trina	xajmi
zdile	benji	bevri	mrilu
cpedu	pikci	cmima	girzu
lanzu	jorne	lasna	cenba
galfi	grake	mitre	xampo
darxi	daspo	gunta	janli

x ₁ は x ₂ (観察者)にとって x ₃ (性質)の点で滑稽 / おどけて いる	x ₁ は x ₂ を x ₃ (性質)で誘惑す る; x ₁ は x ₂ にとって魅力的	x_I (事)は x_2 の関心を惹く; x_2 は x_I に関心がある	x ₁ は x ₂ について x ₃ の条件下 で心配する / 不安
x ₁ は x ₂ (郵便物 / 手紙 / E メール)を x ₃ (終点)に x ₄ (始 点)から x ₅ (ネットワーク / シス テム)によって送達する	x ₁ は x ₂ (荷)を x ₃ (終点)に x ₄ (始点)から x ₅ (道筋)を通って 運ぶ	x ₁ は x ₂ を x ₃ (受け手)に x ₄ (起源 / 送信元)から x ₅ (方法 / 媒体)によって送る / 届ける	x ₁ (事)は x ₂ にとって x ₃ (性質) についておもしろい / 愉しい; x ₂ は x ₁ を楽しむ
x ₁ は x ₂ (共通性質)・x ₃ (集 合)・x ₄ (関係)の組 / チーム	x ₁ は x ₂ (集合)の成員 / メン バー; x ₁ は x ₂ に属する	x ₁ は x ₂ (者)に x ₃ (事 / 物)を 請う / せがむ / 懇願する / 嘆 願する	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (者)に x ₄ (態度 / 方法)で頼む
x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (数 量 / 度合)ほど x ₄ (環境条件) において変化 / 変質 / 変身す る / 変わる	x _I (者)は x ₂ を x ₃ に x ₄ (留め 具)で留める / つなげる / くっ つける / 縛る	x ₁ は x ₂ (対象本体)と、x ₃ (対 象箇所)において結合 / 接続し ている; x ₁ と x ₂ は結束してい る	x _I (群)は x ₂ (成員)の、x ₃ (基 準)において結ばれている家族 / 部族
x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)のアン ペア	x ₁ は x ₂ (数量)・x ₃ (方向)・x ₄ (基準)のメートル; x ₁ は x ₂ メー トル	x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)のグラ ム	x ₁ は x ₂ を x ₃ に改変する / 変 える
x ₁ は x ₂ に衝突 / 激突する / ぶつかる	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的)のために 攻撃 / 侵攻する	x _I (事)は x ₂ を破壊する / 破 滅させる / 倒す; x _I は破壊的	x ₁ は x ₂ を、x ₃ (道具など) が x ₄ にぶつかる形で打つ / 叩く

porpi	xrani	curmi	fraxu
cpana	pencu	punji	sefta
banro	cabna	cafne	canci
ciblu	citsi	claxu	cmana
facki	farna	finpe	grana
jatna	jdini	jinsa	junla

x ₁ は x ₂ を x ₃ (事)について許 す / 容赦する	x ₁ (者)は x ₂ (事)を x ₃ (条件)に おいて許容 / 許可する	x ₁ (事)は x ₂ (対象)に、x ₃ (性 質)に関して x ₄ (損傷 / ダメー ジ)を与える; x ₁ は x ₂ を傷つけ る / 傷める / 損害する	x ₁ は砕けて / 壊れて x ₂ (破片) になる
x ₁ は x ₂ (もの)・x ₃ (側)・x ₄ (境)の表面	x ₁ は x ₂ を x ₃ (所)に置く / 設 置する	x ₁ は x ₂ に、x ₃ が x ₄ に接する 形で触る	x ₁ は x ₂ (表面)の上に(置いて / 立って)在る、x ₃ (観点)で
x _I は地点 x ₂ において感覚器 / センサー x ₃ の視界から消え る	x _I (事)は x ₂ (基準)において頻 繁 / しょっちゅう / 頻発する / よくある	x ₁ は x ₂ と同時; x ₁ は現在 / 今	x ₁ は x ₂ (結果)に x ₃ (始原)か ら育つ / 育成する / 成長する
x ₁ は x ₂ から突き出ている山	x_1 は x_2 を欠く; x_1 は x_2 無し	x _I は x ₂ (性質 / 周期特性)・ x ₃ (年)の季節	x ₁ は x ₂ (生体)の血 / 血液
x ₁ は x ₂ (素材)の杖 / さお / ステッキ / ロッド	x ₁ は x ₂ (種類)の魚	x ₁ は x ₂ (物 / 事)・x ₃ (照合 枠)の向き / 方向 / 方角; x ₃ から観て x ₂ は x ₁ のほうにある	x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて発見する; x ₁ は x ₃ (物) を見つける / 探し当てる
x ₁ は x ₂ (時間単位)を x ₃ (精 度)・x ₄ (方法)で計測する時計 / 計時器具	x ₁ は x ₂ (汚れ)を x ₃ (観点)に おいて持っていない; x ₁ は汚れ ていない / 清らか	x _I は x ₂ (発行源)のお金; x _I は 金融	x ₁ は x ₂ (活動領域 / 権限範疇)における指揮者 / 指導者 / 首領 / 長 / リーダー / キャプ テン

kampu	kansa	kecti	klaku
lakne	limna	liste	misno
nitcu	pacna	ponse	ranji
renro	renvi	senva	serti
sidju	speni	stapa	tcana
tcima	tunta	vorme	jimpe

x ₁ は x ₂ (涙)・x ₃ (理由)で泣く	x ₁ は x ₂ を x ₃ (事)について哀 れむ / 慈しむ / かわいそうだと 思う; x ₁ は慈悲的	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (事)において伴 う / 付き添う; x ₁ と x ₂ は一緒	x _I (性質)は x ₂ (集合)の間で普 遍 / 一般的; x _I は普通
x _I (人 / 物 / 事)は x ₂ (群)の 間で有名	x ₁ は x ₂ (集合)を x ₃ (序列)で x ₄ (媒体)に表した目録 / カタ ログ / リスト / 一覧 / 名簿 / ログ	x ₁ は x ₂ (液体)中を泳ぐ / 水 泳する	x _I (事)は x ₂ (条件)でありうる / 起こりうる / 蓋然的
x _I (事 / 性質)は x ₂ (時間 / 期 間)にわたって継続する / 続く	x ₁ は x ₂ を x ₃ (法 / 慣習)のも と所有する	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (見込み / 確率 0-1)で期待する / 希望す る / 願う; x ₂ は望まれている	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的 / 行動)の ために要する; x ₂ が x ₁ には必 要
x ₁ は x ₂ (構造)・x ₃ (段数)の 階段	x ₁ は x ₂ (事)を夢見る; x ₂ は夢 想 / 幻想	x_I は x_2 (事)を x_3 (時間 / 期間)にわたって耐え抜く / 辛抱する / 我慢する; x_I は長持ちする	x ₁ は x ₂ を x ₃ (方向)に投げる
x ₁ は x ₂ (交通 / コミュニケー ション / 配給のネットワーク)の 駅 / 局 / ノード	x ₁ は x ₂ を x ₃ で踏む	x ₁ は x ₂ と結婚している / の配 偶者、x ₃ (法律 / 規則 / 慣習) のもと	x ₁ は x ₂ (者)を x ₃ (行動 / 事) に関して助ける
x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて理解する; x ₁ は x ₃ がわ かる	x ₁ は x ₂ ・x ₃ 間の、x ₄ (構造 体)の扉 / 戸口 / 出入口 / 門 戸 /ドア	x ₁ (物)は x ₂ を刺す / 突く / 突 き刺す / つつく; x ₂ は x ₁ に刺 される	x ₁ は x ₂ (所 / 地域)の気象 / 気候 / 天候 / 天気

masno	sutra	frili	nandu
condi	caxno	bruna	mensi
preti	danfu	snura	ckape
macnu	zmiku	jinru	fulta
zifre	bilga	rarna	rutni
sirji	korcu	bakni	banfi

x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (条件)の もと難しい / 難関	x ₁ (事)は x ₂ (者)にとって x ₃ (条件)において簡単 / 容易; x ₂ は x ₁ をた易くこなす	x _I は x ₂ (動作 / 事)に関して 速い / すばやい / 敏速 / 俊 敏	x ₁ は x ₂ (事)に関して速度的に 遅い / のろい / もたもたする
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (血縁)によって 姉妹関係にある; x ₁ は x ₂ の姉 / 妹	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (血縁関係)によ る兄 / 弟	x ₁ は x ₂ (方向 / 性質)に関し て x ₃ (照合枠)・x ₄ (基準)で浅 い / 浅はか / 薄い	x ₁ は x ₂ (性質 / 方向)に関して x ₃ (照合枠)・x ₄ (標準)におい て深い
x ₁ は x ₂ にとって x ₃ (条件)にお いて危険; x ₁ はおっかない	x _I は x ₂ (事 / 危険)にたいして 安全	x ₁ は x ₂ (質問 / 問題)に対す る解答 / 回答 / 返答	x ₁ (文字列)は x ₂ (題目)に関す る、x ₃ (者)から x ₄ (者)への質 問 / 質疑
x ₁ は x ₂ (気体 / 液体)に浮か ぶ; x ₁ は浮遊物	x ₁ は x ₂ に漬かる / 浸かる / 沈む / 潜る	x ₁ は x ₂ (機能)に関して x ₃ (条 件)で自動	x ₁ (事象)は機能 x ₂ に関して x ₃ の条件下で手動(自動では ない)
x1 は民族 x2 が作った / 生み 出した人工物 / 人為的な物	x _I は自然 / 天然 / 本能的 / 自発的	x ₁ は x ₂ (行為)を x ₃ (協定 / 契約 / 常識)のために遂行する 義務を負っている; x ₁ は x ₂ を しなければならない	x ₁ は自由である、x ₂ (事 / 状 態)になることにおいて、x ₃ とい う条件で
x ₁ は x ₂ (種類)の両生綱 / 両 生類動物	x ₁ は x ₂ (種類)のウシ属動物	x _I は曲がっている / 歪んでい る / ねじれている	x ₁ は x ₂ ・x ₃ の間でまっすぐ / 直線的 / 直接的

cinki	cipni	curnu	gerku
mabru	mlatu	respa	birje
ckafi	jikru	jisra	ladru
tcati	vanju	sance	savru
voksa	birti	krici	morji
senpi	smadi	bende	cecmu

x ₁ は x ₂ (種類)のイヌ科動物 (オオカミ / イエイヌ / コヨーテ / ジャッカル / リカオン / タヌ キ / キツネ等)	x ₁ は x ₂ (種類)の無脊椎動物 (ミミズ / クラゲ / イカ等)	x ₁ は x ₂ (種類)のトリ綱(ダチョウ / キジ / カモ / カッコウ / オウム / ツバメ / フクロウ / ハト/ツル / コウノトリ / ペリカン /フラミンゴ / ペンギン…目)	x ₁ は x ₂ (種類)の昆虫綱(甲虫 / チョウ / ハエ / ハチ / カメム シ / バッタ / トンボ…目)
x ₁ は x ₂ (起源)の発泡酒 / ビール / エール	x ₁ は x ₂ (種類)の爬虫綱 / 爬 虫類(カメ / トカゲ / ヘビ / ワ ニ)	x ₁ は x ₂ (種類)のネコ科動物 (チーター / イエネコ / ヤマネコ / ヒョウ / ピューマ等)	x _I は x ₂ (種類)の哺乳綱動物
x ₁ は x ₂ (起源)のミルク / 牛	x ₁ は x ₂ (原料 / 種類)の汁 /	x _I は x ₂ (原料)の蒸留から出	x ₁ は x ₂ (種類)のコーヒー
乳; x ₁ は乳性 / 酪農の	ジュース	来た酒 / アルコール飲料	
x ₁ は x ₂ (者)・x ₃ (知覚体系)に	x ₁ は x ₂ が発する音; x ₂ は音	x ₁ は x ₂ (果物成分)のワイン /	x ₁ は x ₂ (葉 / 原料)の茶 / 紅
たいする騒音 / ノイズ	がする	葡萄酒	茶 / 緑茶
x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に	x1 は x2 (命題)を x3 (題目)に	x ₁ は x ₂ (命題)が真であると確	x ₁ は x ₂ (本体)の声
ついて思い出す / 回想する	ついて信じる	信している	
x _I は x ₂ (有機体)の共同体 / 社会 / コミュニティ / 群落 / 集団営巣地 / 植民地	x ₁ は x ₂ (者達)・x ₃ (引率者) からなる、x ₄ (目的)のための仲 間 / チーム / 乗組員 / バンド / 班	x ₁ は x ₂ (命題)を、x ₃ (題目)に ついて推測する	x ₁ は x ₂ (命題)の真実性を疑 う; x ₂ は信憑性に欠ける

ı

klesi	ckini	srana	jitro
minde	sazri	tinbe	bunre
narju	zirpu	simlu	simsa
simxu	jenmi	pulji	sonci
ckana	kicne	matci	cinba
gletu	broda	brode	brodi

x ₁ は x ₂ を x ₃ (動作 / 事)に関 して制御 / 指揮 / 引率する	x ₁ は x ₂ に関連する / 関係が ある	x ₁ は x ₂ と x ₃ (関係性)によっ て繋がりがある / 同系	x ₁ は x ₂ (上位の枠組)・x ₃ (特 質)の部門 / カテゴリー / クラ ス / 組 / 派 / 種類 / タイプ
x _I は茶色 / 黄褐色 / 小麦色	x ₁ は x ₂ (命令 / 規則)・x ₃ (発 令者)に服従する / 従う / 従順	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的)のために 操作する	x ₁ は x ₂ (者)に x ₃ (事)が起こ るよう / を行うよう命令 / 指令 / 指図する
x ₁ は x ₂ に、x ₃ (性質)の点で 似ている / 相似的; x ₁ は x ₂ の よう	x ₁ は x ₂ (性質)であるよう x ₃ (者)に x ₄ (状態条件)の下で見 受けられる; x ₁ は x ₂ らしい気 が x ₃ にする	x_I は紫色 / パープル	x ₁ は橙色 / オレンジ色
x ₁ は x ₂ (隊)の戦士 / 兵士 / 闘士	x ₁ は x ₂ (法 / 治安)を守る警 察(官)	x _I (群)は x ₂ (群 / 共同体)に 奉仕する、x ₃ (機動特性)の軍 隊	x ₁ (集合)は x ₂ (事 / 性質)の 点で相互的 / 共通し合ってい る
x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)にキス / 接吻 / くちづけ する	x ₁ は x ₂ (素材)の敷物 / マット / むしろ / ござ / たたみ	x ₁ は x ₂ のための、x ₃ (素材) のクッション / 座布団; x ₁ は x ₂ を x ₃ で緩衝する	x ₁ は x ₂ (素材)の、x ₃ (者 / 物 / 事)を支えるための寝台 / ベッド
代ブリディその3[x _I を始めとす るPS全体が文脈次第]	代ブリディその2[x _I を始めとす るPS全体が文脈次第]	代ブリディその1[x _I を始めとす るPS全体が文脈次第]	x ₁ は x ₂ と性交 / 交尾 / セック スする

ŀ

brodo	brodu	creka	cutci
dakli	daski	gluta	kosta
mapku	palku	pastu	skaci
smoka	taxfu	bancu	bapli
canko	catra	cedra	cifnu
cinmo	cipra	ckire	clite

x ₁ は x ₂ (足 / ひづめ)を覆う /	x ₁ は x ₂ (素材)の上着 / トップ	代ブリディその5[x ₁ を始めとす	代ブリディその4[x _I を始めとす
守るための x ₃ (素材)の靴	ス	るPS全体が文脈次第]	るPS全体が文脈次第]
x ₁ は x ₂ (素材)のコート / ジャ	x ₁ は材質 x ₂ の手袋 / グロー	x ₁ は x ₂ (物)のためのポケット	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の鞄
ケット / マント	ブ / ミトン	/ ポーチ / 小物入れ	/ バッグ / リュックサック
x ₁ は x ₂ (素材)のスカート / キ	x ₁ は x ₂ (素材)のガウン / 長	x _I は x ₂ (素材)のズボン / ス	x ₁ は x ₂ (素材)の帽子 / 冠 /
ルト	衣	ラックス / パンツ(女性用)	兜 / ヘルメット
x ₁ (性質 / 力)は x ₂ (事)を引き 起こす / もたらす	x ₁ は x ₂ (境界 / 限度)を x ₃ (照合点)について x ₄ (性質 / 数量)だけ越している / 超えて いる	x ₁ は x ₂ (身体部分 / 性別 / 種族)・ x ₃ (目的 / 機能)の衣 服 / 服飾	x ₁ は x ₂ (素材)の靴下 / ストッ キング / タイツ
x _I は x ₂ (生物種)の幼児 / 赤 ちゃん	x _I は x ₂ (事 / 物 / 性質 / 間 隔)を特徴とする時代 / 時期 / 年代	x ₁ は x ₂ を x ₃ (動作 / 方法)で 殺す	x ₁ は x ₂ (壁 / 建物 / 構造)の 窓 / 門 / 入口 / 出口 / 玄関
x ₁ は x ₂ (事)に際し、x ₃ (照合 枠)において礼儀正しい / 行儀 が良い	x ₁ (者)は x ₂ (者)に x ₃ (事 / 性 質)を感謝する; x ₂ が x ₃ をした ことについて x ₁ はありがたく思 う; x ₃ であることはありがたい	x _I (過程 / 事)は x ₂ (性質)を x ₃ について確かめる試験 / 実 験 / テスト	x ₁ は x ₂ (感情)を x ₃ について 覚える; x ₁ は感情的 / ムードに 浸っている

ctino	cumki	cupra	dicra
fadni	fange	fanza	fendi
fengu	funca	gacri	galxe
gusni	jinga	jipno	jivna
judri	jukpa	kacma	kagni
karni	kevna	klani	lafti

x ₁ (事)は x ₂ (物 / 事)を x ₃ (妨 害性質)によって阻止 / 中断 / 妨害する	x _I は x ₂ (物)を x ₃ (過程)によっ て生産 / 産出 / 製造する	x ₁ (事)は x ₂ (条件)においてあ りえる / 可能; x ₁ は可能性	x _I は x ₂ (物)・x ₃ (光)の陰 / 影
x ₁ (者)は x ₂ を x ₃ (部分 / 個) に x ₄ (方法 / 区分)によって分 ける	x _I (事)は x ₂ の気に障る / をい らいらさせる; x ₂ は x _I で苛つ く; x _I は邪魔	x ₁ は x ₂ にたいして x ₃ (性質) の点で異質 / 外来 / 別世界 的 / 風変わり	x ₁ は x ₂ (性質)・x ₃ (集合)にお いて平凡 / 通常 / 普通
x ₁ は x ₂ (本体)の喉 / 咽喉 / 食道	x ₁ は x ₂ の覆い / 蓋 / カバー; x ₁ は x ₂ に被さっている	x_I (事 / 性質)は x_2 の運; x_I はまぐれ / めぐり合わせ	x ₁ は x ₂ (者)にたいして x ₃ (事 / 性質)について憤慨している / 怒っている
x ₁ は x ₂ と x ₃ (事)に関して x ₄ (利益)を競う / 競合する / 試 合する	x ₁ は x ₂ (本体)の部位 x ₃ にあ る先端 / 先っぽ / 頂点	x ₁ は x ₂ (利益)を x ₃ (競合相手 / 敗者)から x ₄ (試合)において 勝ち取る; x ₁ は x ₃ に勝利する; x ₃ は x ₁ に敗北する	x _I (エネルギー)は x ₂ (対象)を x ₃ (光源)に基づいて照らす光; x ₃ は x ₂ を x _I で照らす
x ₁ は x ₂ (権限)・x ₃ (目的)の 会社 / 企業	x ₁ は x ₂ (光学的対象)を x ₃ (媒 体)に記録するカメラ	x ₁ は x ₂ (完成品)に x ₃ (方法) で料理する	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (体系)における 住所 / 宛先
x ₁ (力)は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象箇所)を x ₄ (重力)に対し て持ち上げる / 拾う / すくう	x ₁ は x ₂ (数)を測定値として x ₃ (尺度 / 概念)について測定さ れた量	x ₁ は x ₂ の穴; x ₂ は x ₁ (箇所) において貫通している	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (出版者)・ x ₄ (読者)の刊行物 / 雑誌 / 新聞

larcu	lazni	lerfu	lidne
lifri	livla	manci	midju
mintu	mipri	munje	nabmi
pemci	pinsi	platu	plipe
ralju	rapli	rectu	sanga
sarcu	sinma	skami	skicu

x_1 は x_2 を、 x_3 (序列)において 先行する / 先立つ / 率先する; x_2 は x_1 に続く; x_1 は前者; x_2 は後者	x ₁ は x ₂ (文字体系)において x ₃ を表す字(文字 / 数字)	x _I (者)は x ₂ (動作 / 仕事 / 努 力 / 事)に関して怠惰 / 怠け る; x _I は x ₂ を怠る	x _I (創作物 / 創作過程)は x ₂ (芸術様式 / 芸術流派)の実践 / 応用; x _I は芸術的
x ₁ は x ₂ の中央 / 中心 / 中枢 / 真ん中	x ₁ は x ₂ に畏敬の念を感じる / 驚嘆する; x ₁ は x ₂ を摩訶不思 議に思う	x_1 は x_2 のための燃料	x_I (者 $/$ 事)は x_2 (事)を経験する; x_2 に x_I は見舞われる; x_2 は経験的 $/$ 実験上 $/$ 実証可能
x _I (事)は x ₂ が遭遇した、x ₃ (状況 / 課業)における問題; x _I は x ₂ に熟考を要する	x _I は x ₂ (領域 / 分野)・x ₃ (法 則・原理)の世界	x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ (方法) によって匿う / 隠す / 秘密に する	x ₁ は x ₂ と、x ₃ (基準)において 同種
x ₁ (者 / 物)は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)から x ₄ (高さ)ほど x ₅ (動力)によって跳躍 / ジャンプ する	x ₁ (者)は x ₂ (物 / 事)を x ₃ (事)のために計画 / 設計 / デ ザインする / 企てる	x _I は芯 / 先端 x ₂ (材質)・支持 部 x ₃ (材質)の鉛筆 / クレヨン / 筆	x ₁ は x ₂ (特徴)・x ₃ (作者)・x ₄ (読者)の詩
x ₁ は x ₂ (音楽)を x ₃ (聴衆)に 歌う / 詠唱する	x ₁ は x ₂ (生体)の肉	x ₁ (動作)は x ₂ (回数)にわたっ て繰り返す / 循環 / 反復する	x ₁ は x ₂ (集合)・x ₃ (性質)にお いて主要 / 大本
x ₁ (者)は x ₂ (物 / 事 / 状態) を x ₃ (者)に x ₄ (表現 / 文字 列)によって描写 / 叙述する	x ₁ は x ₂ (目的 / 機能)のコン ピュータ	x ₁ は x ₂ を尊重・尊敬する; x ₂ は尊い	x ₁ (抽象)は x ₂ (状態 / 過程) のために x ₃ (条件)のもと必須 / 欠かせない

sovda	spofu	sruri	tatpi
tcena	tcita	vacri	vajni
vasxu	vimcu	vindu	xabju
xagji	xenru	zekri	

x _I は x ₂ (事)によって疲労 / 疲 弊している / 疲れている	x ₁ は x ₂ を x ₃ (方向 / 次元 / 面)に関して包囲する / 取り囲 む	x ₁ は x ₂ (機能)に関して故障し ている / 使用不可能	x ₁ は x ₂ (生体)の卵 / 卵子 / 花粉 / 配偶子
x_I (物 / 事)は x_2 (人 / 事)に とって、 x_3 (性質 / 理由)に関し て重要 / 大事	x ₁ は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (成 分)の空気 / 大気	x ₁ は x ₂ の x ₃ (情報)を表す札 / タグ	x ₁ は x ₂ (範囲)にわたり x ₃ (次 元)において x ₄ (通常の範囲) から伸びる / 拡張する
x ₁ は x ₂ (所)に住む / 暮らす / 棲息 / 生息する	x ₁ は x ₂ にとって毒 / 中毒性 がある	x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ だけ残 して除去 / 控除する / 差し引 く	x _I は x ₂ (気体)を吸う / 吐く
	x _I (事)は x ₂ (観点)にとって犯 罪	x ₁ は x ₂ (事)を後悔する; x ₁ は x ₂ を残念に思う	x ₁ は x ₂ に飢える; x ₁ は腹をす かしている / おなかがへってい る; x ₁ は x ₂ (燃料 / 栄養)の補 充を必要としている

-1